

3月14日(土)

レクチャー・ワークショップ

人権の基礎を学ぶ

10:00

オリエンテーション 10:00～10:15
プログラム① 10:15～11:30
(公財) 東京都人権啓発センター専門員

安全な学習環境を守るためにルールの確認とアイスブレイクを行った後、人権の基礎知識、人権ディフェンダーとは何かを学びます。

会場：東京都人権プラザ

昼休憩

12:30

プログラム② 12:30～17:00
見えない前提に気づく：特権性を考える

出口 真紀子

(上智大学外国語学部英語学科教授)

14:30

なぜ、同じ社会に生きているのに、こんなに感じ方や立場が違うのだろうか？ 身近な日常の中に、実はたくさんの「不平等」が隠れています。このセッションでは、特権性やそれを生み出す社会構造を手がかりに、身近な場面に潜む不平等を一緒に読み解いていきます。

自分が気づかぬうちに享受している有利さに目を向けることで、他の者の経験や人権課題を、より身近に捉えられるようになります。「人権」や「社会問題」を、知識としてではなく、自分の経験や日常とつなげて一緒に考えながら学びましょう。

17:00

会場：東京都人権プラザ

3月15日(日)

フィールドワーク・ワークショップ

見えにくい困難に寄り添う
社会的養護と子どもの貧困

11:30

プログラム③ 10:00～13:00
施設を出た若者のリアルから考える

高橋 亜美

(ゆずりは代表)

児童養護施設を出た人、保護につながらなかった人などをサポートしてきた「ゆずりは」が、新たに開所した「ながれる」を訪問します。ゆずりはでの積み重ねのなかで、「人権」がかえってわからなくなってきたという高橋さんに現場の最前線の葛藤や気づきを聞き、あらためて「人権」とは何か、一緒に考えましょう。

訪問先：「ながれる」

昼休憩・移動

3月16日(月)

フィールドワーク・ワークショップ

当事者との交流を通じて考える
人権課題と行動計画

プログラム⑤ 10:00～13:00
不登校経験者の声を聞く

石本 恵美
(創造集団440Hz代表取締役/代表理事)

長井 岳
(同取締役/理事)

朝倉 景樹
(同取締役/理事)

不登校やひきこもり経験者が立ち上げ、映像制作などを行う社会的企業「創造集団440Hz」を訪問します。当事者たちが背負われる孤独感や進学・就職での困難を超えて、自分らしい人生を模索する取り組みを学びます。

訪問先：創造集団440Hz 事務所

昼休憩・移動

プログラム④ 14:30～17:00
「子どもの貧困」を権利の視点から学ぶ

甲斐田 万智子

(立教大学講師、認定NPO法人国際子ども権利センター(C-Rights) 代表理事)

国内外の子どもを取り巻く現状を、子どもの権利の視点から学びます。特に、ワークを交えた講義を通して、子どもの貧困の背景や影響について理解を深め、「子どもの貧困」を自分に関わる課題として捉えることを目指します。

アクションプラン

プログラム⑥ 14:30～17:00
権利を守るために行動する

(公財) 東京都人権啓発センター専門員

3日間を振り返りながら、自分の身の回りでできることや目標を整理し、気づきを行動につなげるための行動計画を作成します。

会場：東京都人権プラザ

会場：東京都人権プラザ

グラウンドルール

参加に当たっての約束・注意事項です。プログラムの冒頭で、参加者全員でルールについて改めて考えます。

安心・安全

皆さんの安全に最大限配慮してプログラムを行います。
 心配なことがあればいつでもスタッフに相談できます。

プライバシー

プログラムで知り得たお互いのプライバシーは口外しません。
 また参加に際して本名を名乗る必要はありません。
 好きな名前で参加できます。

傾聴

相手の話を遮らずに最後まで聞きます。
 お互いを尊重し、相手を否定しません。

無理をしない

あなたの状況について、他の人に無理に話す必要はありません。
 途中で気分が悪くなった場合はいつでも退出・休憩できます。

差別を許さない

ジェンダー・人種・年齢等に基づく差別的な発言や行動は許容しません。問題のある場合は退場していただきます。

撮影禁止

録画、録音、撮影は禁止します。主催者や、皆さんに無断で録画、録音、撮影は行いません。

講師・訪問先



出口 真紀子

(上智大学外国語学部英語学科教授)

専門分野は文化心理学。差別の心理学やマジョリティ特権が主な研究テーマ。差別をなくすためにはマジョリティ側がまず変わらなければならないという考え方のもと、教育と研究に携わる。監訳書に『眞のダイバーシティをめざして』、共著書に『多様性との対話』などがある。



高橋 亜美

(社会福祉法人子供の家 ゆずりは代表)

1973年生まれ。自立援助ホームのスタッフを経て、2011年よりゆずりはを開所。著書に『子どもの未来をあきらめない 施設で育った子どもの自立支援』など。NPO法人えんじゅ代表理事。ヨガ、川沿散歩、海外ドラマを見るのが大好き。



甲斐田 万智子

(立教大学講師、認定NPO法人国際子ども権利センター(C-Rights) 代表理事)

専門分野は、「子どもの権利」と「国際協力」。子どもの権利普及と子どもの権利アプローチによる子どものエンパワーメント・子どもアドボカシーを目指している。



創造集団440Hz

全ての人が生きやすい社会を目指して活動する社会的企業。

起業メンバーは不登校経験を含む多様な背景を持っており、その経験を大切にしながら、「自分から始まる生き方」を実践するために活動している。